

No. 137
2023.11.10発行

 西之表市議会だより



CONTENTS	注目トピックス	2
	委員会審査報告	3
	市政を問う一般質問(10名)	7
	第3回定例会議決結果一覧	12
	総務文教委員会所管事務調査報告	13
	第12回種子島屋久島議会議員大会	14

令和5年第3回 西之表市議会定例会

西之表市議会では、令和5年第3回定例会を令和5年9月1日から9月27日までの27日間開催しました。

本定例会では、人事案件2件に同意し、専決処分報告2件を承認、条例議案等2件、補正予算議案6件をそれぞれ可決、歳入歳出決算7件を承認、売買契約議案1件についても可決しました。

なお、請願1件については不採択となりました。

また、本定例会では10名の議員が市政に対して一般質問を行いました。

Topic 1

令和5年度西之表市一般会計

補正予算(第3号)を可決

10億126万1千円を追加

▼補正後予算総額

140億7505万3千円

歳入は、本賦課に伴い市民税及び固定資産税を増額し、地方交付税の確定により、地方交付税を1億317万円の増額、また、令和4年度決算確定により繰越金に4億4803万9千円を追加しています。

歳出では、新規事業として再編交付金を活用し、市街地の安心・安全のための防犯対策として実施する、「防犯カメラ設置事業」及び「防犯カメラ管理事業」など防犯費に1億5775万4千円を計上し、積立金では「財政調整基金」へ4億3604万円、「西之表市学校教育施設整備基金」へ59万1千円、「西之表市再編交付金事業基金」へ9222万円をそれぞれ増額しています。

また、保護者から給食費を徴収している保育所等に対して、物価

上昇をふまえた給食費の補助と、

調理等で使用するLPガス使用料の一部を補助する「保育所等給食支援事業」として国庫支出金の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及び県支出金の「保育所等給食支援事業」を活用して425万3千円などが計上されています。

本予算の審議において、橋口美幸議員より「市長は、米軍再編交付金に頼るのではなくて、教育予算の拡充を、自治体の長として、国に要求して、住民が安心して子育てができる環境づくりのために、このふるさとを守り、生かす、そのためにこそ力を尽くすべきではないか」と反対討論がなされ、下川和博議員からは「令和5年度は20億を超える再編交付金が計上されている。交付金の活用方法については、様々な意見があることも事実です。この再編交付金が全ての市民に幅広く、行き届くような活用の方法を望みます。」と賛成討論がなされました。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

Topic 2

令和4年度歳入歳出決算を認定

▼歳出総額(一般・特別)

167億4021万2千円

▼実質収支(一般・特別)

5億7135万7千円

令和4年度歳入歳出決算における支出済み額は一般会計において122億918万円で、前年度比2.9%増、5特別会計では45億3103万1千円と前年度比4.1%減となり歳出総額は、167億4021万2千円となりました。翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質収支は5億7135万7千円となり黒字決算となっています。

決算特別委員会において、一般会計歳入歳出決算については、馬毛島問題の土地等の売却手続について一部不明瞭な点や再編交付金の受入れなど市長の政治姿勢に対する指摘があり賛成少数により不認定にすべきであると決しましたが、本会議の採決では一般会計・特別会計歳入歳出決算ともに認定されました。(詳しくはP4に記載)



予算特別委員会 決算特別委員会 総務文教委員会 産業厚生委員会

委員会審査報告

各委員会が付託された、議案審査の内容について掲載します。

◎…委員長、○…副委員長

予算特別委員会

◎長野広美 ○宇野裕未 ※議長を除く全13議員で構成

令和5年度西之表市一般会計補正予算（第3号）

一般会計予算の総額は140億7,505万3千円

主な歳入

- 個人住民税 2,615万6千円
- 固定資産税 1,630万円
- 普通交付税 1億317万円
- 再編交付金 2億3,553万4千円
- 繰越金 4億4,803万9千円
- 西之表市再編交付金事業基金 1,444万1千円

主な歳出

- 防犯カメラ設置・管理事業
防犯灯設置・修繕
1億5,775万4千円

再編交付金を活用し、安心・安全のための防犯対策として、市街地及び市営駐車場へ防犯カメラを設置・管理を行い、市内各所への防犯灯の設置及び既存防犯灯のLED化を実施する。

- 茶生産持続化緊急支援事業
726万円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、荒茶価格が低迷する中で農業資材等の高騰による経費増加で経営が逼迫している茶生産農家に対して緊急的に支援を行う。

- 保育所等給食支援事業
425万3千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金及び県支出金の保育所等給食支援事業を活用して、保護者から給食費を徴収している市内9か所の保育所等に対して、物価上昇をふまえた給食費の補助と、調理等で使用するLPガス使用料の一部を補助する。

- 畜産経営緊急対策支援事業
5,888万8千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、牛肉や牛乳等の畜産物需要の減や原油及び飼料価格等の高騰の影響を受けている畜産農家の支援を行う。

審査結果 賛成多数により可決

審査において、市長の馬毛島問題に対する立場が不明なままの再編交付金が上乘せされたことを理由に、反対の意見が出されましたが、賛成多数で可決すべきものとして決しました。

● 次の議案も審査しました

- 西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 西之表市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）
- 西之表市地方卸売市場特別会計補正予算（第1号）
- 西之表市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2号）



本会議動画
はこちら

決算特別委員会

◎河本幸男 ○橋口美幸 長野広美 鮫島市憲 濱島明人 竹下秀樹



本会議動画はこちら

令和4年度一般会計・特別会計決算総額

167億4,021万2,075円

一般会計決算
不認定

実質収支 5億7,135万7,911円の黒字決算

令和3年度比 1億4,490万395円の増 (0.9%増)

一般会計決算

▼歳出総額

122億918万2200円

▼実質収支

5億106万1千円

歳入は、127億3247万4909円で、対前年度比5.0%の増、歳出は122億918万2200円で、前年度比2.9%増となり実質収支は、5億106万1千円の黒字となっています。

歳入では、再編交付金を含む国庫支出金の増、財政調整基金を含む繰入金金の増、歳出では、再編交付金事業基金を含む積立金の増や、子育て世帯等臨時特別給付金を含む扶助費の減、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した普通建設事業が完了したことによる減が主な要因となっています。

財政力指数は0.27と前年度と変わらず、経常収支比率は、91.6%と前年度と比較して4.7ポイント高くなっており財政の硬直化が見られます。

歳入について調定額に対する収

入率は、97.7%、不納欠損額は、743万9569円、収入未済額は、2億8636万1152円。

収入未済の主なものは、市税3470万4410円、使用料及び手数料609万5216円、国庫支出金1億6185万7千円、県支出金6617万円、及び奨学金貸付金収入1114万8125円となっています。

市税全体の現年度収納率は、99.31%、滞納繰越分16.14%、合計97.2%となっています。

令和4年度末の公債費は、88億9204万5087円となり、実質公債比率9.4%と前年度より0.3ポイントの減。

令和4年度は、償還額以上の借入を行わない方針により地方債残高の減、充当可能基金が増加したため、実質公債比率や将来負担比率は、前年度より改善されている。

しかし、人口減少や高齢化社会の到来による社会保障経費の増大、新たな元金償還、公共施設の維持補修・長寿命化にかかる経費の増など市の財政環境は厳しさを増すことが予想されます。

●審査結果

職員の努力による収納率の改善や、歳入歳出認定議案であり認定すべきとの意見もあったが、馬毛島の土地等の売却手続きについて一部不明瞭な点や再編交付金の受入れなど市長の政治姿勢を指摘され、採決の結果賛成少数により、不認定にすべきと決しました。

●委員会からの要望等

① 税等の収納未済額や不納欠損額について、負担の公平性からも今後効率的な収納の推進に努めること。

② 職員採用について、年齢や資格要件の見直しなど採用の在り方など人材確保の努力を行うこと。

③ 市道・農道の維持補修について、高齢化が進む地域においては、維持管理不足が見られる。解消するためにも地域の人材を活用するなどの事務改善や工夫を行い、荒廃道路の解消を図ること。

④ 農業を取り巻く環境は、高齢化社会、資材・飼料の高騰など大変厳しい。同じく農地の荒廃が年々拡大している。県や農協と連携した農地の荒廃解消に努めること。

国民健康保険特別会計決算

▼歳出総額

21億204万5563円

●**審査結果**

国民健康保険制度そのものを問題視する意見もあったが、賛成多数で認定すべきと決しました。

介護保険特別会計決算

▼歳出総額

21億6539万6534円

●**審査結果**

介護保険の制度改善がなされていないとの意見もあったが、賛成多数で認定すべきと決しました。

交通災害共済事業特別会計決算

▼歳出総額

77万7913円

●**審査結果**

全会一致で認定すべきと決しました。

●**委員からの要望等**

ここ数年の一般会員の減少は、募集方法に原因があると思われる。昨今の交通量の増加を鑑み、会員募集の方法を検討し、市民の安心安全に繋げるよう要望する。

地方卸売市場特別会計決算

▼歳出総額

45万5260円

●**審査結果**

全会一致で認定すべきと決しました。

後期高齢者医療保険特別会計決算

▼歳出総額

2億6235万6585円

●**審査結果**

75歳以上の高齢者だけを集めた保険制度そのものを問題視する意見もあったが、賛成多数で認定すべきと決しました。

水道事業会計決算

▼収益的支出総額

4億1486万3376円

▼資本的支出総額

2億776万1966円

▼給水人口

1万4041人

●**審査結果**

全会一致で認定すべきと決しました。

■令和4年度 一般会計及び特別会計決算状況

(単位：千円)

会計名		歳入総額	歳出総額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支額
一般会計		12,732,475	12,209,180	22,234	501,061
特別会計	国民健康保険	2,128,396	2,102,045	0	26,351
	交通災害共済事業	1,688	778	0	910
	地方卸売市場	566	455	0	111
	介護保険	2,207,161	2,165,397	0	41,764
	後期高齢者医療保険	263,517	262,357	0	1,160
合計		17,333,803	16,740,212	2,2234	571,357



決算審査とは・・・？

決算審査とは、地方自治法第233条第2項又は地方公営企業法第30条第2項の規定による審査で、決算その他関係諸表等の計数の正確性を検証するとともに、議会は予算が目的に沿って効果的、効率的に執行されたか、どのように行政効果が発揮できたかなどを審査します。

■令和4年度 公営企業会計決算状況 (単位：千円)

水道事業	収益的収入	461,683
	収益的支出	414,863
	資本的収入	36,866
	資本的支出	207,761

杉 為昭 議員 (伊関・浜脇)



動画はこちら

第一次産業振興について

問 子牛価格の低迷についてどのように考えるか。

答 新型コロナウイルス感染症の5類以降、外食事業が回復しつつあるものの物価高により行先不透明感から肥育などの購買が慎重となつている。(農林水産課長)

価格高騰による市民生活に与える影響について

問 離島ということもあり本土より一段と様々な価格高騰があるが市独自の支援策は何か考えていないのか。

事業者への支援、生活困窮世帯への支援、それぞれの担当課において独自支援を検討していく必要があると認識している。物流コストも割高になっておりそれらも含めた支援なども検討が必要である。(経済観光課長)

令和5年度再編交付金活用事業計画について

問 各事業のうち協議を経て交付決定を受けた事業について説明を求めます。

答 47事業のうち35事業が現在決定を受けている。(企画課長)

西之表市人材育成基本方針及び西之表市職員研修実施計画について

問 基本方針の中の「めざす市役所の姿を再認識しながら」とあるがどのように再認識したのか。

答 市民の皆さまから信頼され生涯にわたり市民一人一人が西之表市に住んで良かったと実感できる地域社会が作れるよう身近で分かりやすく開かれた自治体を目指します。(総務課長)

●これも質問しました
・台風6号による影響と被害状況について

鮫島 市憲 議員 (現和・下之町)



動画はこちら

種子島の歴史文化行政の将来を展望した積極的な振興策の樹立について

問 西村天囚先生、下野敏見先生から寄贈の蔵書について現在の取り組みと対応策は。

答 西村先生の蔵書・資料は調査研究中。主な資料は鉄砲館で常設展示し郷土の偉人「西村天囚」を知ってもらう機会としている。下野先生の蔵書は六月までに約七割を旧榕城中学校に搬入している。全体の搬入後は、調査と整理を行い順次公開し、今年十二月から鉄砲館にて「下野敏

見展」を開催する予定である。(社会教育課長)

問 市史編さん作業終了後に、貴重な建築・建造物や古文書等が発見した場合の対応について。

答 市史編さんが進むに従い、新たに貴重な古文書や書画などが発見されている。これまでも同様その内容や価値の調査や記録を行い、特に重要なものは文化財指定・文化財登録の手続を進め、保存・保護や公開を含めた活用に努める。(社会教育課長)

今後の文化行政の発展を鑑みると、総合的見地から歴史資料館(埋蔵品等含む)等の建設も必要となる。市長の見解は。

答 鉄砲館が歴史資料館として役割を担っており、開館から40年が経過し展示機器等の老朽化が見られる。工芸品、絵画、古文書、民具等、多種多様なものが提供・寄贈され収蔵庫は収容能力の限界にきている。現在、鉄砲館の改修、増築あるいは新たな歴史資料館の必要性についても検討してみたいと考えている。(市長)

遠藤 建次郎 議員 (現和・西俣)



動画はこちら

馬毛島基地関連について

問 工事が進む中で、賛成反対いずれの市民から様々な問題提起がある。現況、市長には無責任な発言を慎んでもらいたいが如何か。

答 誤解を与えたのなら不徳の致すところ。市民の方々の思いを受け止め誤解を与えないよう発言する。(市長)

問 最善の道を進めたいと考えると述べているがどの程度前進したのか。

答 高齢者・子供等の不安払拭の取り組み、期待の声に対しては地

域振興に関して最大限

の協力をすると回答を引き出している。再編交付金と現在の制度以外の保障的受益についても求めていく。(市長)

農業振興について

問 資材費高騰について本年度の対応は。

答 茶農家・畜産農家・養鶏農家に緊急的支援事業を行う。和牛農家には出荷頭数に応じた支援を、酪農家には生乳出荷量に応じた支援、養鶏農家には採卵数に応じた支援を行う。(農林水産課長)

市としても支援を

講じる。中央要請等を通じて、県・国にも要望を行っていく。(市長)

地域づくり給付金事業について

問 高齢者への対応等「地域の仕組みづくり」についてはどのような考えか。

答 高齢者見守り・生きがいづくり、地域資源の活用等、地域住民の支えあいによる生活支援を行っていく。(地域支援課長)

●これも質問しました
・鉄砲まつりを振り返って
・行政連絡員の報酬について

渡辺 道大 議員 (榕城・松島)



動画はこちら

価格高騰に対する支援について

問 長引く物価高騰の影響が大きいのは、住民税非課税世帯だけではなく、高齢者世帯や事業者にも影響があると思う。本市ではどのような対策を考えているか。

答 福祉事務所では、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を対象世帯へ確実に届くよう努める。(福祉事務所長)

答 国ではガソリンなど燃油価格の負担軽減をするため石油元売各社に補助金を出し、段

物価高騰に対する

支援策については、これまで今後も様々な事業を展開していくと思うが、国の新型コロナウイルス感染症対応

問 物価高騰に対する支援策については、これまで今後も様々な事業を展開していくと思うが、国の新型コロナウイルス感染症対応

答 本市独自の支援策

階的に引き下げながら今年12月まで延長する方針。本市の対策としては、地域活性化プレミアム付商品券発行事業に取り組んでいく。(経済観光課長)

については、地域経済活性化と市民生活支援の両面で考えている。今後は、昨年実施した原油物価高騰等対策支援事業を検討し、事業者への直接的な支援策を考えたい。(市長)

●これも質問しました
・新型コロナウイルス感染症対策について
・馬毛島問題について

橋口 美幸 議員 (榕城・中目)



動画はこちら

馬毛島問題について

問 工事の進捗状況について、防衛省は本市に対しどのように説明しているか、また、市は説明を求めているか。

答 工事の進捗状況については、陸上工事では伐採工事や造成、仮設宿舎、仮設沈殿池、仮設プラント工事等が行われ、海上工事では、仮設栈橋や係留施設等の基礎捨石工事が施工されている。

仮設宿舎は3000室を超える数を建設予定し、本年7月には340室が建設され、

工事関係者の推移として入居者は現在200人を超える。(企画課長)

問 市長は、市民の不安解消が進んでいないと発言しているが、不安の解消には日米地位協定が立ちはだかつている。工事が進む中で観光客も減少し、地域経済への影響も出ている。市長は公約に掲げた「馬毛島は豊かな自然を活かし基地経済に頼らない持続可能な社会を目指します」の公約に沿って防衛省に工事の中断を求めるべきではないか。

答 ごみ処理や安全面など防衛省の対応はスピード感や、具現性において万全とは言えないと捉えている。今後、人流物流の急激な増加に伴う市民生活への影響が著しく改善が図られないようであれば、中断を求める可能性も否定できない。(市長)

- これも質問しました
- ・平和学習教育の取組について
- ・子育て支援について
- ・まちづくり公社について

竹下 秀樹 議員 (榕城・西町)



動画はこちら

地場産業振興について

問 馬毛島施設整備の進捗により、経営環境が大きく好転している業種がある一方、負の影響を受けている業種もある。地場産業の維持のためにも、きめ細かい支援が求められるかと考えるが、観光業におけるアクティビティ関連業種や鮮魚商組合への今後の対応は。

答 馬毛島関連事業者に、休日の余暇の過ごし方として、アクティビティ事業者を活用してもらおうようPRパンフを配布しており、今現在、余暇の過ごし方

等のアンケートを集計中で、その分析結果を観光関連事業者と共有し、事業メニューを提案していく予定。また、漁協の水揚げ量が対前年比で約4割減少していること等、鮮魚商組合員の経営が厳しい状況にあることも理解している。短期的には国や県、本市で取り組んでいる企業支援補助金等や融資制度など既存の事業を最大限活用しながら事業継続のための支援を行いたい。(経済観光課長)

問 本市の避難所等へのWi-Fi(ワイファイ)環境整備状況と消防団詰所への当該整備は。

答 市の災害避難所19施設にはすでに整備している。詰所については避難所等との連絡の利便性から必要と考えられている。今後、団施設の改修の時に検討していく。(総務課長)

災害に資するWi-Fi環境整備と消防団関連について

- これも質問しました
- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援交付金について
- ・自治会加入を促進するための条例制定について

濱島 明人 議員 (古田・中之町)



動画はこちら

市有財産の貸付について

問 ①旧種子島特産品開発センターきらり②美浜の市有地③旧国上中学校グラウンドの貸付先、月額、期間は。

答 ①鹿島建設株式会社59万3千円、令和5年6月1日～令和7年5月31日、②株式会社ジャカコン10万5千円、令和5年6月1日～令和8年3月31日、③株式会社九電工6万円、令和5年3月8日～令和7年12月31日。(財産監理課長)

問 市長は基地経済に頼らないと公言している。

たがこの収入は基地経済によるものでないか。

答 未利財産を活用しただけで基地経済とは思わない。(市長)

旧上妻家住宅について

問 旧上妻家住宅の令和9年度までの予算額は。

答 総額で2億5200万円を予定。(社会教育課長)

問 来年度以降公開に係る予算確保はどうするののか。

答 文化庁や県の補助事業等の活用を考えている。(市長)

市長動静について

問 7月17日～19日間で鹿児島県市長会海外視察しているがどこにどのような目的で何を要望し視察したのか。

答 台湾を訪問。県内の各市の認知度向上を目的に観光ルートの定着。鹿児島台湾直行便の早期再開を要望。費用は、25万6800円です。(総務課長)

●これも質問しました
・保健センター横の駐車場に設置されている電気自動車充電器について
・市民から市役所各課への相談について

宇野 裕未 議員 (榕城・小牧)



動画はこちら

馬毛島基地(仮称)建設について

問 流入人口の増加に伴い様々なトラブルが増えている。すべてのトラブルが工事関係者だとは思わないが、工事受注事業者に対して、クレーム対応窓口を設置するよう要望することについていかがか。

答 すでに要望し、九州防衛局種子島連絡所に対応してもらっている。(企画課長)

問 再編交付金は「駐留軍等の再編の円滑な実施に協力すること」

が基本理念に謳われているが、市長は公約を曲げたことにならないのか。

答 公約については、常に意識して行動しています。本市としては国の法令に則った事務的な対応をしているところであり、(市長)

スクールバスの利便性向上について

問 交通量の増加や治安の悪化を考えると、現在の利用可能地域以外の生徒も安心して通学できる環境体制を整えるべきだが、いかがか。

答 現状については、教育委員会としても非常に心配しており、特別な支援や配慮が必要な場合は、校長に相談していただき、路線や車両の状況等を踏まえ教育委員会と調整をするようになっております。(教育委員会総務課長)

●これも質問しました
・大規模災害に対する防災について
・鴨女町市営住宅建替計画について

長野 広美 議員 (伊関・伊関)



動画はこちら

馬毛島問題について

問 岩国基地では令和に入り航空機騒音苦情

喧騒が増加しており、米軍人による事件事故も発生している。市民への情報発信の在り方も改善が必要ではないか。また、「馬毛島上空を飛ばない」との防衛省説明に対し、日米地位協定がある上で今後どのような対策を講じるのか。

答 「馬毛島だより」

などを通じて市民への情報提供に努めていますが、分かりやすい工夫などに努めます。また、すでに21項目の課題を提案しており、防衛省に対しては協定締結など具体策を検討しています。(企画課長)

意見 日米地位協定の前では全国的に協定が守られていないので、全国知事会などもっと大きな枠組みで理解を得られるような取り組みが必要ではないか。

令和4年9月議会に提案された馬毛島の市有地売却及び馬毛島市道廃止について

問 市長が掲げる馬毛

島利活用計画では中核施設と位置付けられた学校跡地売却などを

「行政手続」と説明し、昨年9月議会に提案した仕方に疑義が残っている。1週間後には防衛省が再編交付金決定を行った。土地の売却や市道廃止が交付決定の条件ではなかったか。

答 この件が市民に十分に理解いただいたかは、測りかねます。この件は防衛省の交付決定が条件ではありません。(市長)

●これも質問しました

- ・農業など第一次産業への振興策について
- ・再生可能エネルギー事業について

田添 辰郎 議員 (榕城・松島)



動画はこちら

相続登記の申請義務化について

問 令和6年4月から始まる相続登記の申請義務化について説明を求めます。

答 土地の所有者が亡くなり、相続が発生した場合、その土地を引き継ぐと分かった者が知りえた日から3年以内に登記しなければ罰則が課せられるもの。ただし、正当な理由のある場合は罰則の対象外となる。市が取得し未登記の場合は公有地ですので正当な理由となります。(財産監理課長)

問 古くから市民の寄附採納という形で市道、公の土地になった事例が多くあるが、名義変更等登記がなされていないものが多くある。道路には、管理責任が生じる。市のも

として市道扱いになっただけでも登記がなされていなくても多々ある。その対応について伺う。

答 公有地、特に道路の未登記については、市が責任を持って相続人の協力を頂いて登記処理を行う。(財産監理課長)

- これも質問しました
- ・ごみ、駐車場不足、騒音対策、西之表港周辺の環境整備、区民会館のエアコン整備、防犯灯について
- ・再編交付金、基地関連交付金他様々な補助金の活用について

◀◀ 令和5年第3回定例会議決結果一覧 ▶▶

議案番号	議案名	審議結果
議案第53号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
議案第54号	西之表市教育委員会委員の任命について	同意
議案第55号	西之表市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第56号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の名称の変更及び同組合理約の変更について	原案可決
議案第57号	令和5年度西之表市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第58号	令和5年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第59号	令和5年度西之表市交通災害共済事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第60号	令和5年度西之表市地方卸売市場特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第61号	令和5年度西之表市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第62号	令和5年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
認定第1号	令和4年度西之表市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和4年度西之表市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和4年度西之表市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和4年度西之表市地方卸売市場特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和4年度西之表市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	令和4年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第7号	令和4年度西之表市水道事業会計決算認定について	認定
報告第14号	令和4年度公益社団法人西之表市農業振興公社経営状況報告について	報告のみ
報告第15号	専決処分の承認を求めることについて	承認
報告第16号	専決処分の承認を求めることについて	承認
請願第13号	西之表市「ねこの適正飼養ガイドライン」作成について	不採択
議案第63号	消防ポンプ自動車売買契約について	原案可決

賛否が別れた議案等の一覧 ○は賛成、●は反対。

議案番号	議案名	長野広美	鮫島市憲	橋口美幸	渡辺道大	宇野裕未	杉為昭	河本幸男	濱島明人	下川和博	遠藤建次郎	竹下秀樹	田添辰郎	橋口好文	川村孝則	議決結果
議案第57号	令和5年度西之表市一般会計補正予算(第3号)	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	欠	-	承認
認定第1号	令和4年度西之表市一般会計歳入歳出決算認定について	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	-	○	欠	-	承認
認定第2号	令和4年度西之表市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	-	承認
認定第5号	令和4年度西之表市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	-	承認
認定第6号	令和4年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	-	承認
請願第13号	西之表市「ねこの適正飼養ガイドライン」作成について	○	●	●	●	○	○	●	○	●	●	●	●	欠	-	不採択

※ 川村孝則議員は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。

所 総務文教委員会 管事務調査報告

旧上妻家住宅の現況及び活用について

総務文教委員会では、8月21日に所管事務調査を実施し、旧上妻家住宅の現況及び今後の活用計画について、現地調査を行いました。

所管である社会教育課から、事業を実施していく中で新たな発見も想定されるため、随時計画を見直し、棟札と同時に発見された古文書からも西之表市において上妻家の歴史的な価値は重要で地域の特徴を示す貴重な遺構であることから、建築当時の造りを復元し、資料展示等文化交流の拠点として活用していくとの説明でした。

委員からは、市民や児童生徒に復元前の現在の状況を見てもらう機会を作ってほしいとの意見が出され、今後、公開する機会を設けたいと回答を受けました。



■旧上妻家住宅の概要

国登録有形文化財（建造物）

構造：木造平屋建一部2階建・棧瓦葺

建面積：209.7㎡

建築時期：江戸中期の寛延4（1751）年の可能性

■公開日決定

11月25日（土）

11月26日（日）

①午前10時～11時

②午後2時～3時

定員：各回25人



■旧上妻家住宅内を現地にて視察

一般質問のその後



before



after

市営野球場の安全対策

令和5年第2回西之表市議会定例会（6月議会）において、「市営野球場においてフェンス際での事故が発生したが早急な対応を求める」との一般質問があり、「フェンス際ブロックへの安全クッションを取り付ける」と答弁され、所管課である社会教育課では、9月中旬に資材が届いたため、延長330mのフェンス際ブロックに対して安全クッションを職員の手で取り付けを行っています。

また、利用者の安全対策に向けた搬送用担架なども設置されました。



ブロックの角部分に安全クッションが取り付けられています。

10月3日 第12回種子島屋久島議会議員大会を本市で開催

種子島屋久島議会議員大会は、熊毛1市3町の議会議員が一堂に会し、熊毛地区の課題等について協議・議論を行い、その解決に向け活動を行っていく場として、大変重要な役割を果たしています。

今回の議員大会では、各市・町それぞれからの提案4件と1市3町協同提案3件の計7件が採択され、関係機関や県選出の国会議員に対して、要望書・陳情書として直接提出されます。



遠藤産業厚生委員長が市提出議題を説明

採択された各市町提出及び共同提出議題

- 西之表市議会 … 農業の振興策について
- 中種子町議会 … 浜津脇漁港整備促進について
- 南種子町議会 … 島間港の整備促進について
- 屋久島町議会 … 屋久島空港の早期事業化について
- 共同提出 … 有人国境離島法による支援事業の拡充について
馬毛島基地（仮称）工事に伴う島内医療体制の逼迫の解消対策について
高速船（ジェットfoil）の更新及び南ふ頭高速船ターミナルの整備について



スマートフォンをご利用の方は、二次元バーコードからご覧いただけます

議会傍聴及びライブ配信について

市議会定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。議員14名が、市民の声を市政に届けるため、審議や一般質問を行います。本会議場でぜひご覧ください。また、本会議は、インターネット（Youtube）でライブ配信も行っています。「西之表市議会チャンネル」で検索してください。

第4回定例会（12月議会）の日程

月	日	内容
12月	5日	本会議（開会）
	6日・7日・8日	一般質問
	11日・12日	常任委員会
	13日	各常任委員会
	14日・15日	予算特別委員会
	18日	各特別委員会
	20日	本会議（閉会）

日程は変更になる場合があります。

編集後記
毎年10月は、屋久島と種子島の4市町の全議員が集う議員大会が開催されます。今年は西之表市開催の年。4年ぶりに親睦会も併せての開催となりました。久しぶりの顔、新人議員の若々しい顔などが交差し、各テーブルの内外で活発な交流となりました。かつて熊毛地域内の交流はもっと活発ではなかったか。世界遺産に登録された屋久島が遠のき、馬毛島問題で種子島内でも分裂気味。久しぶりに直接顔を合わせて、議員間で活発な意見交換ができました。待たなしの人口減少時代だからこそ、大会の重みを感じました。（広美）

西之表市議会だより

議会報編集委員会

委員長 長野広美
副委員長 鮫島市憲
委員 橋口美幸
渡辺道大
宇野裕未
杉 為昭
濱島明人

■発行期日 令和5年11月10日 第137号
■発行元 西之表市議会
〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表7612番地
■編集 議会報編集委員会
■発行責任者 西之表市議会 議長 川村孝則
■電話 0997-22-1111(内線351)
■FAX 0997-22-9026
■E-mail gikai@city.nishinoomote.lg.jp



議会だよりは西之表市議会ホームページにも掲載しています。